

11名の議員が市政を問う

3 月5日から3日間にわたり行われた※代表質問・一般質問には 11 名の議員が登壇し、地域振興協議会や地方創生、安全安心な給食についてなど 23 項目にわたり、執行部と活発な論戦を展開しました。

議会だよりでは、紙面の都合上、質問と答弁を要約して掲載しておりますので、臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしております。

なお、車いす用のスペースも設けていますので、車いすをご使用の方もお気軽にお越しください。

代表質問

緑政会 小野勇治（8～9ページ）

- ・市長の国、県との人的パイプの発揮、その実績は
- ・太陽光発電の自治体直営は市民にどう評価されるのか

市民クラブ 衛藤竜哉（10～11ページ）

- ・地域振興協議会の進捗状況は
- ・各地域を結ぶ交通網の整備はまだこれからでは
- ・地域の特性を生かしたジオパーク等の推進・観光交流人口の拡大は

清風クラブ 佐藤徳宣（12～13ページ）

- ・地域振興協議会について
- ・大字区の再編はどうなっている
- ・地方創生とは

一般質問

宮成昭義（14ページ）

- ・市の目指す都市像とまちづくり理念の実現は
- ・障がい福祉の現状は
- ・かむは五感を刺激

神志那文寛（15ページ）

- ・「地方創生」ではなく、地域の再生を

内田俊和（16ページ）

- ・豊後大野市の観光振興について

赤峰映洋（17ページ）

- ・異物混入の対策は
- ・ジオパークの経済効果は

朝倉秀康（18ページ）

- ・道の駅あさじの改善策は

川野優治（19ページ）

- ・三重原の悪臭問題にどう取り組む

恵藤千代子（20ページ）

- ・安心安全な給食を
- ・ひきこもりの方の支援を

生野照雄（21ページ）

- ・どうなる地域づくり
- ・地方創生は林業から

※ 代表質問＝会派を代表した議員が市長の施政方針や予算編成方針に対して行う質問。通常、第 1 回定例会および市長改選後の最初の定例会で行われ、本市議会の場合、質問時間は答弁も含め 1 人 90 分以内の一問一答方式（質問・答弁を回数制限なしで繰り返す）で行っている。

※ 一般質問＝議員個人が市の行財政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して行う質問。一般質問は各定例会で行われ、本市議会の場合、質問時間は答弁も含め 1 人 60 分以内の一問一答方式で行っている。

2年間にわたる議会活性化委員会での調査結果を報告 ～ 議会版事務事業評価と政策提言を ～

計 60 回の委員会で検討しました、議会活性化委員会の最終的な調査結果として、「議会版事務事業評価」及び「政策提言」の 2 点を来年度から豊後大野市議会として取り組む必要があるとの結論に至りましたのでご報告申し上げます。

議会版事務事業評価

これまで、執行部が実施する事務事業評価について、常任委員会の所管事務調査として調査してまいりましたが、この取り組みは議会という機関が能動的に実施したものではなく、あくまでも執行部が実施した事務事業評価に対して意見するのみで終わっていました。

「議会版事務事業評価」を議会という機関の意思として、執行部に提案することは、政治的効果を持たせ、非常に有意義なことであり、その提案がどのように対応されたのか報告を求めるということは、議会提案の実効性を高めるものであります。

政策提言

市議会基本条例第 8 条では、「議会は、事務の執行の監視及び評価を行うとともに政策立案、政策提言等を通じて、市政の発展に取り組まねばならない。」と規定されています。

市政で課題となっている政策課題に基づき、閉会中の所管事務調査の実施、先進地行政視察の実施、そして市民等との意見交換会を踏まえて、最終的に政策課題に沿った政策提言を進める必要があると考えます。本市議会では、所管事務調査を機動的に実施することで、通年的に委員会活動を実施しております。この取り組みをさらに充実強化し、所管事務調査等の活動に、目に見える成果を持たせ、その実効性を担保させることが求められております。

議会という機関として、「議会版事務事業評価」や「政策提言」を行うことが、二代表制の一翼を担う議会に今求められており、この二つの取り組みを実施することで、車の両輪として監視機能を高めるとともに、執行部が執り行う事務事業の施策の水準、つまり質を高めることにつながり、ひいては住民福祉の向上に寄与するものと考えます。

各議員の議案に対する賛否の状況

※○＝賛成 ×＝反対 退＝退席 欠＝欠席 除＝除斥 小野泰秀議員は議長職のために表決権はありません。

会派名		議決結果	議決月日	緑政会								清風クラブ				市民クラブ							
議員名				首藤	小野	長野	沓掛	衛藤	内田	小野	川野	高山	佐藤	渡辺	生野	宮成	佐藤	衛藤	恵藤	宮成	朝倉	工藤	神志
案 件				正光	順一	健児	義範	正宏	俊和	勇治	優治	豊吉	辰一	照雄	寿男	徳宣	竜哉	千代子	昭義	秀康	友生	文寛	映洋
地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整備について		可決	3月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○
平成27年度一般会計予算		可決	3月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
平成27年度国民健康保険特別会計予算		可決	3月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
平成27年度後期高齢者医療特別会計予算		可決	3月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○

※紙面の都合上、賛否が分かれた議案のみ掲載しています。他の議案については議会ホームページや議会事務局にてご覧いただけます。